

## 令和7年度市民大学講座 講義録

2026年2月18日(水曜日) 第14回講座

GPS技術の今とこれから

講師: 東京情報大学総合情報学科教授 朴鍾杰

講師の朴(パク)先生は「デジタル画像解析」を専門とされ、人工衛星データを用いた地球環境の現状把握や温室効果ガスの解析など、地球規模の問題に長年取り組まれています。

GPSはカーナビやスマホの地図情報など、私たちにとって身近な技術になっています。講義では、GPS端末(スマホ等)にデータを送信する人工衛星の概要説明の後、位置を特定する仕組みについて解説していただきました。また、GPSの誤差要因と位置精度を向上させるための新たな仕組みについても説明があり、誤差数cmの高精度位置情報をトラクターの自動運転やドローンの精密着陸などに活用する事例の紹介がありました。

最後に「位置情報は単なる地図からAI・ロボティクス・防災を支える目に見えない社会インフラへと進化する。」と近未来像を話していただきました。

